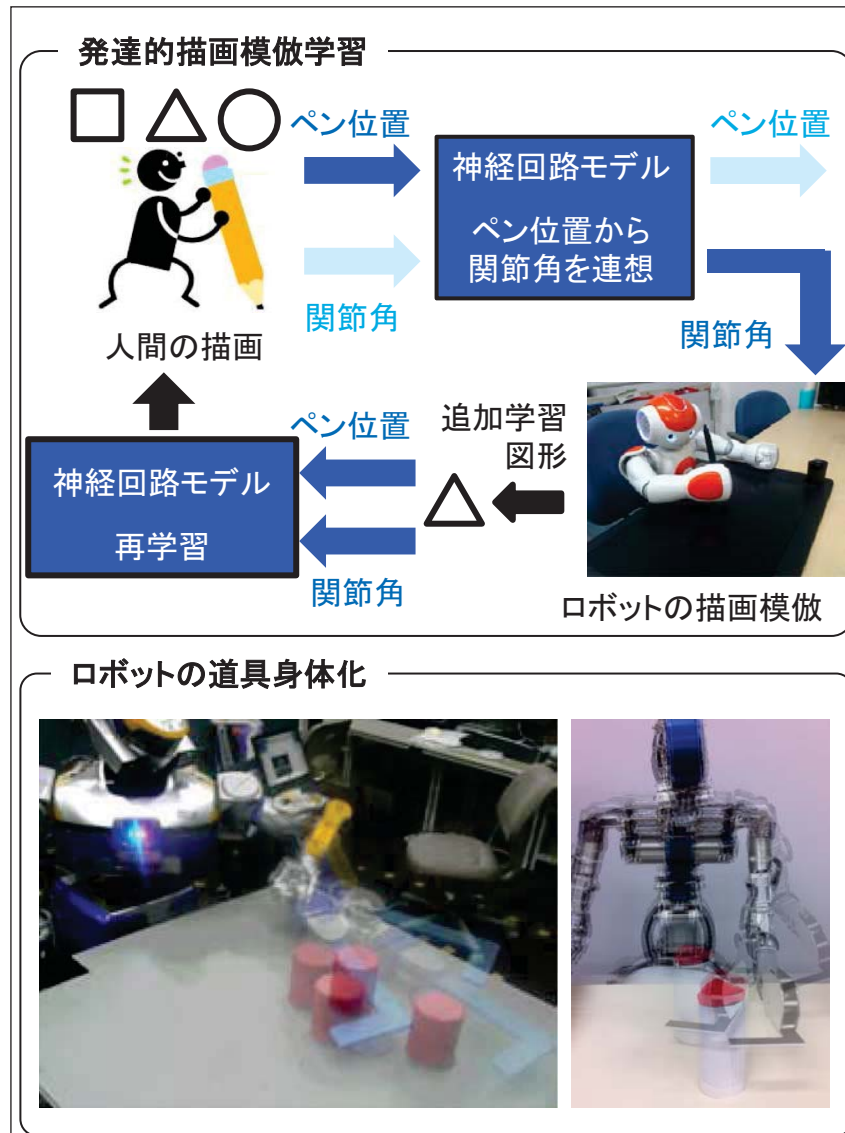


認知発達ロボティクスに関する研究

[キーワード: 神経回路モデル、ロボティクス] 講師 西出俊



近年、人間の発達過程をもとにロボットを構築する認知発達ロボティクスの研究が盛んに行われている。我々は特に、ロボットの能動知覚経験(幼児の一人遊び)や人間とのインタラクション(親子の対話)を通じたロボットの知識や行動獲得を実現することを目標としている。

人間の脳を簡略的にモデル化したものとして神経回路モデルがある。我々は再帰結合を持つ神経回路モデルを用い、ロボットの経験によってモデルを学習する。これまではアフォーダンス理論に基づくロボットの知覚機構の構築と動作生成、ロボットの道具身体化モデル、人間とロボットの描画模倣における発達の学習モデルに関する研究を行ってきた。このように本研究では特に人間の初期発達過程を対象とし、ボトムアップにロボットの知識・行動を獲得するモデルを構築することを目指している。

分野: 知能ロボティクス

専門: 認知発達ロボティクス

E-mail: nishide@is.tokushima-u.ac.jp

Tel. 088-656-7498

Fax: 088-656-9684

